



総合的な探究の時間

「大崎耕土～ウルトラ作戦!!」の実践!!

# GIAHS ツーリズム研修 後継者育成プログラム



## 1 日時・コース

日 時：令和5年11月10日（金）9時30分～17時30分

対 象：大崎市と周辺4町の職員

参加生徒：本校2学年7名

コ ー ス：鎌田記念ホール→互市会場→高城川トンネル（明治潜穴）→吉田川サイフォン→品井沼遊水地  
→農家レストランくらら→加護坊山→大貫地区公民館→蕪栗沼→鎌田記念ホール

## 2 バスツアーの内容

2学年「総合的な探究の時間」では、前年度に「大崎耕土と地域の課題」に関する学習で提案した、大崎地域世界農業遺産推進協議会事務局とのコラボ企画「GIAHS ツーリズム研修・後継者育成プログラム」（世界農業遺産「大崎耕土」を巡るツアー型研修）を実施しました。当日は、大崎市と周辺の町職員の皆さんが参加しました。本校の生徒は、鎌田三之助村長をはじめとする先人の偉業や、品井沼の干拓事業に係る施設設備、鹿島台近隣地域の遺構をガイドしました。やや緊張した面持ちでしたが、世界農業遺産「大崎耕土」についてしっかりとガイドできました。



GIAHS ツーリズム研修・後継者育成プログラムに参加していただいたみなさん！大崎市のキャラクター「バタ崎さん」も一緒にパチリ!!



鎌田記念ホールで先人の偉業をガイドする生徒たち。わらじ村長「鎌田三之助」の当時の服装から、並々ならぬご苦労がうかがえます。



鹿島台の互市に移動途中、JR鹿島台駅構内に展示された全校生徒制作「巨大モザイク壁画」について説明しました。



吉田川と鶴田川を立体交差させ、高城川に排水するための吉田川サイフォンをガイド。



品井沼干拓の遺構「高城川トンネル（明治潜穴）」。品井沼の水を松島湾に抜くための排水路です。



互市会場では、本校の生徒とウェルファムフーズとのコラボ企画「森林どりの」の販売実習をおこなっていました。



古民家レストラン「くらら」での蕎麦打体験。できたのは「そば？orうどん？」。



大貫地区公民館で蕪栗沼とマガンの事前学習をしました。「マガン・シジュウカラガン・ヒシクイ・・・!？」



蕪栗沼のガンの群れに圧倒!! ちょうど、ガンの群れが寝床である蕪栗沼にもどって来たところでした。

貴重な機会を頂きました大崎市産業経済部世界農業遺産未来戦略室の皆様にご心より感謝申し上げます。